文字式で 説明する 書き方

中2／解き方プリント 項目7／目標 15分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

きまり① 偶数は 2n、奇数は 2n＋1（n は 整数）。2つの 数は ちがう 文字で 表す

きまり② 連続する 整数は n、n＋1、n＋2。連続する 偶数・奇数は 2ずつ ふえる

きまり③ 和を 2( ) などの 形に 直し、「( )の 中は 整数 だから」と 結ぶ

れい (2m＋1)＋(2n＋1) ＝ 2m＋2n＋2 ＝ 2(m＋n＋1)。m＋n＋1 は 整数 だから 偶数

◯ 文字の 式を 使って 示す　　× 例を いくつか 調べて 示す

- 「文字式による説明」の 問題。答えを 四角に 式で 書く。文字は すべて 整数を 表す。
- ◯で かこむ 問題は 1つ だけ かこむ。
- 大問4は、「正しい」「まちがい」の どちらかを ◯で かこみ、まちがいなら 正しい 答えを、正しい 答案なら「同じ」と 四角に 書く。
- 「整数 だから」の 結びが 無い 答案は「まちがい」。

大問1 文字の 式で 表す（連続する 数は 小さい 順）

(1) 奇数を、整数 n を 使って 表す

(2) 2つの 奇数を、整数 p、q を 使って 表す

(3) 連続する 2つの 偶数を、いちばん 小さい 偶数を 2n として、小さい 順に 表す

大問2 かっこで くくって 倍数の 形に する

(1) (2n＋1)＋(2n＋3) ＝ 4n＋4 ＝ 4(□)

(2) n＋(n＋1)＋(n＋2) を 計算して、「3( )」の 形に した 式を 書く

大問3 結びの 理由を ◯で かこむ

(1) (2p＋1)＋(2q＋1) ＝ 2(p＋q＋1)。2の 倍数と 言える 理由は どれ

p＋q＋1 は 整数 だから　／　2 が かけて あるから　／　p が 2 の 倍数 だから

大問4 まちがいを 直す

(1) 2つの 奇数を 2n＋1、2n＋1 と 表した

正しい　／　まちがい

正しい 表し方（すべて）

(2) 「m＋(m＋1)＋(m＋2)＋(m＋3) ＝ 2(2m＋3) だから、偶数 である」

正しい　／　まちがい

直す・書き足す ところ

見直し □ 別々の 文字 □ 偶数 2n・奇数 2n＋1 □ 2ずつ ふえる □ ( )の 中は 整数 まちがい( )問

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「式の計算」のプリント一覧がひらきます

偶数・奇数・連続する数を 選ぶ ドリル①

中2／ドリル 項目7 ①（選ぶ）／目標 10分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

・「文字式による説明」の 問題。 大問1・3は、正しい ものを ○で かこむ（1つ だけ）。
・大問2は、あてはまる ものを すべて 選んで、記号を 1つの 四角に まとめて 書く（例 ア、ウ）。文字は すべて 整数を 表す。

大問1 文字の 式で 正しく 表した ものを ○で かこむ

(1) 奇数を、整数 m を 使って 表す

m＋1　2m＋1　3m＋1

(2) 連続する 3つの 整数を、いちばん 小さい 整数を p として、小さい 順に 表す

p、p＋2、p＋4　p、2p、3p　p、p＋1、p＋2

(3) 連続する 2つの 偶数を、いちばん 小さい 偶数を 2n として、小さい 順に 表す

2n、2n＋2　2n、2n＋1　n、n＋2

(4) 2つの 偶数を、整数 c、d を 使って 表す

2c、2c　2c、2c＋2　2c、2d

(5) 3つの 奇数を、整数 a、b、c を 使って 表す

2a＋1、2a＋1、2a＋1　2a＋1、2b＋1、2c＋1

2a＋1、2b＋1、2b＋1

(6) 十の位の 数を a、一の位の 数を b として、十の位と 一の位を 入れかえた 数を 表す

10b＋a　10a＋b　ba

大問2 つねに そうなる 式を すべて 選ぶ

(1) n は 整数。つねに 奇数に なる 式を すべて 選ぶ

ア 2n＋1　イ n＋1　ウ 4n＋3　エ 3n

オ 2n−5　カ 2(n＋3)＋1　キ 5n＋2　ク n＋(n＋2)

(2) m、n は 整数。つねに 3の 倍数に なる 式を すべて 選ぶ

ア m＋3　イ 3m＋3n　ウ 3m＋1　エ 6n＋3

オ 3(m＋1)　カ 9m＋n　キ m＋2m　ク m＋n＋3

大問3 説明の 結びを ○で かこむ

(1) p＋(p＋1)＋(p＋2)＋(p＋3)＋(p＋4) ＝ 5(p＋2)。5の 倍数と 言える 理由は どれ

5が かけて あるから　p＋2 は 整数 だから　p が 5 の 倍数 だから

(2) (2c＋1)＋(2d＋1) ＝ 2(c＋d＋1)。c＋d＋1 は 整数 だから、和は □ である

偶数　奇数　4の 倍数

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「式の計算」のプリント一覧がひらきます

連続する数・位の数を 式で 書く ドリル②

中2／ドリル 項目7 ②（書く）／目標 12分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

・「文字式による説明」の 問題。どの 大問も、式を 四角に 書く。文字は すべて 整数を 表し、連続する 数は 小さい 順に 書く。
・大問3は、計算して かっこで くくった 形に 書く。

大問1 連続する 数・別々の 数を 式で 表す

(1) 連続する 3つの 偶数を、いちばん 小さい 偶数を 2n として、小さい 順に 表す

1つ目 □　2つ目 □　3つ目 □

(2) 連続する 3つの 奇数を、いちばん 小さい 奇数を 2m＋1 として、小さい 順に 表す

1つ目 □　2つ目 □　3つ目 □

(3) 3つの 5の 倍数を、整数 p、q、r を 使って 表す

1つ目 □　2つ目 □　3つ目 □

(4) 連続する 4つの 整数を、いちばん 小さい 整数を h として、小さい 順に 表す

1つ目 □　2つ目 □　3つ目 □　4つ目 □

大問2 位の 数から 数を 作る

(1) 十の位の 数を p、一の位の 数を q として、十の位と 一の位を 入れかえた 数を 表す □

(2) 百の位の 数を a、十の位の 数を b、一の位の 数を c として、3けたの 数を 表す □

(3) 百の位の 数を a、十の位の 数を b、一の位の 数を c として、百の位と 一の位を 入れかえた 数を 表す □

大問3 かっこで くくる

(1) 2n＋(2n＋2) を 計算して、「2( )」の 形に した 式を 書く □

(2) (10p＋q)＋(10q＋p) を 計算して、「11( )」の 形に した 式を 書く □

(3) m＋(m＋1)＋(m＋2)＋(m＋3)＋(m＋4) を 計算して、「5( )」の 形に した 式を 書く □

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「式の計算」のプリント一覧がひらきます

説明の 空欄と 倍数を 逆から たどる ドリル③

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

中2／ドリル 項目7 ③（逆向き）／目標 12分

・「文字式による説明」の 問題。 大問1は、与えられた 文字の 置き方で、小さい 順に 式を 書く。
・大問2は □に あてはまる 式を、大問3は □に あてはまる 数を 答えの わくに 書く。
・大問4は、かっこの 外に 倍数が 出た 形を ○で かこむ（1つ だけ）。

大問1 置き方を かえて 式で 表す

(1) 連続する 3つの 整数を、いちばん 大きい 整数を n として、小さい 順に 表す

1つ目 [　　] 2つ目 [　　] 3つ目 [　　]

(2) 連続する 3つの 整数を、まん中の 整数を m として、小さい 順に 表す

1つ目 [　　] 2つ目 [　　] 3つ目 [　　]

(3) 連続する 3つの 奇数を、いちばん 大きい 奇数を 2p＋1 として、小さい 順に 表す

1つ目 [　　] 2つ目 [　　] 3つ目 [　　]

大問2 かっこの 中に 入る 式

(1) $(n-1)+n+(n+1) = 3n = 3(\square)$

[　　]

(2) $(n-2)+(n-1)+n = 3n-3 = 3(\square)$

[　　]

(3) $(2q-3)+(2q-1)+(2q+1) = 6q-3 = 3(\square)$

[　　]

大問3 何の 倍数に なるか（□ は 2以上で いちばん 大きい 数）

(1) $(3c+1)+(3c+2)$ は つねに □ の 倍数

[　　]

(2) $(4c+1)+(4c+3)$ は つねに □ の 倍数

[　　]

(3) $(10p+q)-(10q+p)$ は つねに □ の 倍数

[　　]

大問4 倍数と 言える 形を 選ぶ

(1) $c+(c+1)+(c+2)$ を 計算した 式の うち、3の 倍数と 言える 形は どれ

(3c+3)　(3(c+1))　(c+1)

(2) $(6h+2)+(6h+4)$ を 計算した 式の うち、6の 倍数と 言える 形は どれ

(6(2h+1))　(12h+6)　(2h+1)

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「式の計算」のプリント一覧がひらきます

文字式の 説明の 答案を 直す ドリル④

中2／ドリル 項目7 ④（直す）／目標 12分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

・「文字式による説明」の 問題。文字式の 説明に ついての 答案 A〜J を 読み、「正しい」「まちがい」の どちらかを ○で かこむ。
・答案ごとの 四角には、まちがいの 答案なら 正しい 答えを、正しい 答案なら「同じ」と 書く。文字は 整数。「整数だから」の 結びが 無い 答案は まちがい。

大問1 答案を 調べる

A 奇数を 2n−1 と 表した

正しい　まちがい　　正しい 表し方（すべて）

B 2つの 奇数を 2a＋1、2a＋1 と 表した

正しい　まちがい　　正しい 表し方（すべて）

C 連続する 2つの 偶数を 小さい 順に 2n、2n＋2 と 表した

正しい　まちがい　　正しい 表し方（すべて）

D 連続する 2つの 奇数を 小さい 順に n＋1、n＋3 と 表した

正しい　まちがい　　正しい 表し方（すべて）

E 「(10a＋b)＋(10b＋a) ＝ 11(a＋b) だから、11の 倍数 である」

正しい　まちがい　　直す・書き足す ところ

F 「q＋(q＋1)＋(q＋2) ＝ 3(q＋1) だから、3の 倍数 である」

正しい　まちがい　　直す・書き足す ところ

G 「(2p＋1)＋(2p＋3) ＝ 4(p＋1)。p＋1 は 整数 だから、4の 倍数 である」

正しい　まちがい　　直す・書き足す ところ

H 「3＋5＝8、7＋9＝16 だから、奇数と 奇数の 和は 偶数 である」

正しい　まちがい　　文字を 使った 式で 示す

I 十の位 a、一の位 b の 数の 十の位と 一の位を 入れかえた 数を 10b＋a と 表した

正しい　まちがい　　正しい 表し方（すべて）

J 連続する 3つの 整数を 小さい 順に n−1、n、n＋1 と 表した

正しい　まちがい　　正しい 表し方（すべて）

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「式の計算」のプリント一覧がひらきます

文字式の 説明 ドリル⑤

中2／ドリル 項目7 ⑤ 定期テストの形／25点・15分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿ /25

・「文字式による説明」の 問題。 全部で 25点・15分。式や 数は 四角に、大問4の 説明は、自分の ことばで 枠に 2〜3文で 書く。○で かこむ 問題は 1つ かこむ。文字は すべて 整数を 表す。
・大問3は、「正しい」「まちがい」の どちらかを ○で かこみ、まちがいなら 正しい 答えを、正しい 答案なら「同じ」と 四角に 書く。
・「整数 だから」の 結びが 無い 答案は「まちがい」。

大問1 正しい 表し方を ○で かこむ

各2点（6点）

(1) 偶数を、整数 a を 使って 表す

a＋2　2a＋1　2a

(2) 連続する 2つの 奇数を、いちばん 小さい 奇数を 2q＋1 として、小さい 順に 表す

2q＋1、2q＋3　2q＋1、2q＋2　q、q＋2

(3) 2つの 偶数を、整数 h、m を 使って 表す

2h、2h　2h、2m　2h、2h＋2

大問2 式で 書く

各3点（9点）

(1) 十の位の 数を h、一の位の 数を m として、十の位と 一の位を 入れかえた 数を 表す

(2) $(10c+d)-(10d+c) = 9c-9d = 9(\square)$

(3) $(2m-1)+(2m+1)+(2m+3)$ を 計算して、「3( )」の 形に した 式を 書く

大問3 答案を 調べて 直す

各2点（4点）

(1) 「$(10m+n)+(10n+m) = 11(m+n)$ だから、11の 倍数 である」

正しい　まちがい

直す・書き足す ところ

(2) 連続する 2つの 偶数を 小さい 順に $2n-2$、$2n$ と 表した

正しい　まちがい

正しい 表し方（すべて）

大問4 説明

6点

連続する 3つの 奇数の 和は 3の 倍数に なる。
いちばん 小さい 奇数を $2n+1$ として、このことを 説明しなさい。

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「式の計算」のプリント一覧がひらきます

文字式で 説明する 書き方【こたえ】

中2／解き方プリント 項目7／目標 15分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

きまり① 偶数は 2n、奇数は 2n＋1（n は 整数）。2つの 数は ちがう 文字で 表す

きまり② 連続する 整数は n、n＋1、n＋2。連続する 偶数・奇数は 2ずつ ふえる

きまり③ 和を 2( ) などの 形に 直し、「( ) の 中は 整数 だから」と 結ぶ

れい (2m＋1)＋(2n＋1) ＝ 2m＋2n＋2 ＝ 2(m＋n＋1)。m＋n＋1 は 整数 だから 偶数

◯ 文字の 式を 使って 示す　　× 例を いくつか 調べて 示す

大問1 文字の 式で 表す（連続する 数は 小さい 順）

(1) 奇数を、整数 n を 使って 表す　**2n＋1**

(2) 2つの 奇数を、整数 p、q を 使って 表す　**2p＋1**　**2q＋1**

(3) 連続する 2つの 偶数を、いちばん 小さい 偶数を 2n として、小さい 順に 表す　**2n**　**2n＋2**

大問2 かっこで くくって 倍数の 形に する

(1) (2n＋1)＋(2n＋3) ＝ 4n＋4 ＝ 4(□)　**n＋1**

(2) n＋(n＋1)＋(n＋2) を 計算して、「3( )」の 形に した 式を 書く　**3(n＋1)**

大問3 結びの 理由を ◯で かこむ

(1) (2p＋1)＋(2q＋1) ＝ 2(p＋q＋1)。2の 倍数と 言える 理由は どれ

p＋q＋1 は 整数 だから　2 が かけて あるから　p が 2 の 倍数 だから

大問4 まちがいを 直す

(1) 2つの 奇数を 2n＋1、2n＋1 と 表した

正しい　**まちがい**

正しい 表し方（すべて）　**2m＋1、2n＋1**

(2) 「m＋(m＋1)＋(m＋2)＋(m＋3) ＝ 2(2m＋3) だから、偶数 である」

正しい　**まちがい**

直す・書き足す ところ　**2m＋3 は 整数**

丸つけのめやす／つまずきやすいところ

大問1 (1) は 2n＋1（n＋1 は n が 1 のとき 2 で 偶数 になる ので × 。2n−1 も ◯）。(2) は 2p＋1、2q＋1（2つの 数は ちがう 文字。同じ 文字を 2回 使うと 同じ 奇数 しか 表せない）。(3) は 2n、2n＋2（連続する 偶数は 2ちがう。2n、2n＋1 は × ）。文字は n 以外でも ◯。

大問2 (1) は n＋1（4n＋4 から 4 を くくる。□ は 整数に なる 式）。(2) は 3(n＋1)（3n＋3 から くくる）。式の 順・かけ算の 書き方は ちがっても ◯。

大問3 正解は p＋q＋1 は 整数 だから（かっこの 中が 整数 だから 2の 倍数＝偶数と 結べる）。

大問4 (1) は 2つの 数を ちがう 文字で 表して 2m＋1、2n＋1（m、n は 別の 文字に しても ◯）。(2) は 「2m＋3 は 整数」と 書き足す（かっこの 中が 整数と 言わないと 偶数と 結べない）。

偶数・奇数・連続する数を 選ぶ ドリル①【こたえ】

中2／ドリル 項目7 ①（選ぶ）／目標 10分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

大問1 文字の 式で 正しく 表した ものを ○で かこむ

(1) 奇数を、整数 m を 使って 表す

m＋1　**2m＋1**　3m＋1

(2) 連続する 3つの 整数を、いちばん 小さい 整数を p として、小さい 順に 表す

p、p＋2、p＋4　p、2p、3p　**p、p＋1、p＋2**

(3) 連続する 2つの 偶数を、いちばん 小さい 偶数を 2n として、小さい 順に 表す

2n、2n＋2　2n、2n＋1　n、n＋2

(4) 2つの 偶数を、整数 c、d を 使って 表す

2c、2c　2c、2c＋2　**2c、2d**

(5) 3つの 奇数を、整数 a、b、c を 使って 表す

2a＋1、2a＋1、2a＋1　**2a＋1、2b＋1、2c＋1**

2a＋1、2b＋1、2b＋1

(6) 十の位の 数を a、一の位の 数を b として、十の位と 一の位を 入れかえた 数を 表す

10b＋a　10a＋b　ba

大問2 つねに そうなる 式を すべて 選ぶ

(1) n は 整数。つねに 奇数に なる 式を すべて 選ぶ

ア 2n＋1　イ n＋1　ウ 4n＋3　エ 3n

オ 2n−5　カ 2(n＋3)＋1　キ 5n＋2　ク n＋(n＋2)

ア、ウ、オ、カ

(2) m、n は 整数。つねに 3の 倍数に なる 式を すべて 選ぶ

ア m＋3　イ 3m＋3n　ウ 3m＋1　エ 6n＋3

オ 3(m＋1)　カ 9m＋n　キ m＋2m　ク m＋n＋3

イ、エ、オ、キ

大問3 説明の 結びを ○で かこむ

(1) p＋(p＋1)＋(p＋2)＋(p＋3)＋(p＋4) ＝ 5(p＋2)。5の 倍数と 言える 理由は どれ

5が かけて あるから　**p＋2は 整数 だから**　pが5の 倍数 だから

(2) (2c＋1)＋(2d＋1) ＝ 2(c＋d＋1)。c＋d＋1 は 整数 だから、和は □ である

偶数　奇数　4の 倍数

丸つけのめやす／つまずきやすいところ

大問1 正解は (1) 2m＋1 (2) p、p＋1、p＋2 (3) 2n、2n＋2 (4) 2c、2d (5) 2a＋1、2b＋1、2c＋1 (6) 10b＋a。奇数は 2m＋1（m＋1 は m が 1 のとき 偶数）。連続する 偶数は 2n、2n＋2（n、n＋2 は n が 奇数の とき 奇数）。2つ以上の 数は ちがう 文字で 表す（同じ 文字を 使うと 同じ 数に なる）。(6) の 入れかえた 数は 10b＋a。

大問2 (1) は ア、ウ、オ、カ、(2) は イ、エ、オ、キ（順は ちがっても ○）。2n−5 も 2(n−3)＋1 だから 奇数。n＋(n＋2) は 2n＋2 で 偶数。

大問3 正解は (1) p＋2 は 整数 だから (2) 偶数。かっこの 外に 出た 数の 倍数と 結べるのは かっこの 中が 整数の とき。偶数と 結べるのは 2( ) の 形に して、かっこの 中が 整数と 言えるとき。

連続する数・位の数を 式で 書く ドリル②【こたえ】

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

中2／ドリル 項目7 ②（書く）／目標 12分

大問1 連続する 数・別々の 数を 式で 表す

(1) 連続する 3つの 偶数を、いちばん 小さい 偶数を 2n として、小さい 順に 表す

1つ目 **2n**　2つ目 **2n＋2**　3つ目 **2n＋4**

(2) 連続する 3つの 奇数を、いちばん 小さい 奇数を 2m＋1 として、小さい 順に 表す

1つ目 **2m＋1**　2つ目 **2m＋3**　3つ目 **2m＋5**

(3) 3つの 5の 倍数を、整数 p、q、r を 使って 表す

1つ目 **5p**　2つ目 **5q**　3つ目 **5r**

(4) 連続する 4つの 整数を、いちばん 小さい 整数を h として、小さい 順に 表す

1つ目 **h**　2つ目 **h＋1**　3つ目 **h＋2**　4つ目 **h＋3**

大問2 位の 数から 数を 作る

(1) 十の位の 数を p、一の位の 数を q として、十の位と 一の位を 入れかえた 数を 表す

10q＋p

(2) 百の位の 数を a、十の位の 数を b、一の位の 数を c として、3けたの 数を 表す

100a＋10b＋c

(3) 百の位の 数を a、十の位の 数を b、一の位の 数を c として、百の位と 一の位を 入れかえた 数を 表す

100c＋10b＋a

大問3 かっこで くくる

(1) 2n＋(2n＋2) を 計算して、「2( )」の 形に した 式を 書く

2(2n＋1)

(2) (10p＋q)＋(10q＋p) を 計算して、「11( )」の 形に した 式を 書く

11(p＋q)

(3) m＋(m＋1)＋(m＋2)＋(m＋3)＋(m＋4) を 計算して、「5( )」の 形に した 式を 書く

5(m＋2)

丸つけのめやす／つまずきやすいところ

大問1 (1) は 2n、2n＋2、2n＋4、(2) は 2m＋1、2m＋3、2m＋5、(3) は 5p、5q、5r、(4) は h、h＋1、h＋2、h＋3。連続する 偶数・奇数は 2ずつ ふえる（n、n＋1 を 使うと 偶数に ならない）。(3) の 数は ちがう 文字。置く 文字は n 以外でも ○。

大問2 (1) は 10q＋p、(2) は 100a＋10b＋c、(3) は 100c＋10b＋a。百の位は 100 倍、十の位は 10 倍、一の位は そのまま。

大問3 (1) は 4n＋2 から 2(2n＋1)。(2) は 11p＋11q から 11(p＋q)。(3) は 5m＋10 から 5(m＋2)。くくった 後の かっこの 中は 展開した 形で ○。

説明の 空欄と 倍数を 逆から たどる ドリル③【こたえ】

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

中2／ドリル 項目7 ③（逆向き）／目標 12分

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

大問1 置き方を かえて 式で 表す

(1) 連続する 3つの 整数を、いちばん 大きい 整数を n として、小さい 順に 表す

1つ目 **n−2**　2つ目 **n−1**　3つ目 **n**

(2) 連続する 3つの 整数を、まん中の 整数を m として、小さい 順に 表す

1つ目 **m−1**　2つ目 **m**　3つ目 **m+1**

(3) 連続する 3つの 奇数を、いちばん 大きい 奇数を 2p+1 として、小さい 順に 表す

1つ目 **2p−3**　2つ目 **2p−1**　3つ目 **2p+1**

大問2 かっこの 中に 入る 式

(1) (n−1)+n+(n+1) = 3n = 3(□)

n

(2) (n−2)+(n−1)+n = 3n−3 = 3(□)

n−1

(3) (2q−3)+(2q−1)+(2q+1) = 6q−3 = 3(□)

2q−1

大問3 何の 倍数に なるか（□ は 2以上で いちばん 大きい 数）

(1) (3c+1)+(3c+2) は つねに □ の 倍数

3

(2) (4c+1)+(4c+3) は つねに □ の 倍数

4

(3) (10p+q)−(10q+p) は つねに □ の 倍数

9

大問4 倍数と 言える 形を 選ぶ

(1) c+(c+1)+(c+2) を 計算した 式の うち、3の 倍数と 言える 形は どれ

3c+3　**3(c+1)**　c+1

(2) (6h+2)+(6h+4) を 計算した 式の うち、6の 倍数と 言える 形は どれ

6(2h+1)　12h+6　2h+1

丸つけのめやす／つまずきやすいところ

大問1 (1) は n−2、n−1、n、(2) は m−1、m、m+1、(3) は 2p−3、2p−1、2p+1。文字は 別の 文字でも ○。

大問2 (1) は n（3n の 3 を くくった 残り）。(2) は n−1（3n−3 から 3 を くくる）。(3) は 2q−1（6q−3 から 3 を くくる）。

大問3 (1) は 3（和は 6c+3）、(2) は 4（和は 8c+4）、(3) は 9（和は 9p−9q）。両方を われる いちばん 大きい 数（小さい 数は × ）。

大問4 正解は (1) 3(c+1) (2) 6(2h+1)。3(c+1) や 6( ) のように かっこの 外に 倍数が 出た 形が 倍数と 言える 形。展開した 式や かっこの 中だけでは 言えない。

文字式の 説明の 答案を 直す ドリル④【こたえ】

中2／ドリル 項目7 ④(直す)／目標 12分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

大問1 答案を 調べる

A 奇数を 2n−1 と 表した

(正しい) まちがい

正しい 表し方(すべて) → **同じ**

B 2つの 奇数を 2a+1、2a+1 と 表した

正しい (まちがい)

正しい 表し方(すべて) → **2a+1、2b+1**

C 連続する 2つの 偶数を 小さい 順に 2n、2n+2 と 表した

(正しい) まちがい

正しい 表し方(すべて) → **同じ**

D 連続する 2つの 奇数を 小さい 順に n+1、n+3 と 表した

正しい (まちがい)

正しい 表し方(すべて) → **2n+1、2n+3**

E 「(10a+b)+(10b+a) = 11(a+b) だから、11の 倍数 である」

正しい (まちがい)

直す・書き足す ところ → **a+b は 整数**

F 「q+(q+1)+(q+2) = 3(q+1) だから、3の 倍数 である」

正しい (まちがい)

直す・書き足す ところ → **q+1 は 整数**

G 「(2p+1)+(2p+3) = 4(p+1)。p+1 は 整数 だから、4の 倍数 である」

(正しい) まちがい

直す・書き足す ところ → **同じ**

H 「3+5=8、7+9=16 だから、奇数と 奇数の 和は 偶数 である」

正しい (まちがい)

文字を 使った 式で 示す → **(2m+1)+(2n+1)**

I 十の位 a、一の位 b の 数の 十の位と 一の位を 入れかえた 数を 10b+a と 表した

(正しい) まちがい

正しい 表し方(すべて) → **同じ**

J 連続する 3つの 整数を 小さい 順に n−1、n、n+1 と 表した

(正しい) まちがい

正しい 表し方(すべて) → **同じ**

丸つけのめやす／つまずきやすいところ

B 2a+1、2b+1 ／ D 2n+1、2n+3 ／ E a+b は 整数 ／ F q+1 は 整数 ／ H (2m+1)+(2n+1)。

A・C・G・I・J は 正しい 答案(答えは「同じ」)。E は 11(a+b) までは できて いるが「a+b は 整数」が 無い。F は 「かっこの 中が 整数」と 書く。H は 例では 一般に 言えない ので 文字の 式で 示す。正しい 表し方の 文字は ちがう 文字でも 式が 合えば ○。

文字式の 説明 ドリル⑤【こたえ】

中2／ドリル 項目7 ⑤ 定期テストの形／25点・15分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿ /25

大問1 正しい 表し方を ○で かこむ

各2点（6点）

(1) 偶数を、整数 a を 使って 表す

a+2　2a+1　**2a**

(2) 連続する 2つの 奇数を、いちばん 小さい 奇数を 2q+1 として、小さい 順に 表す

2q+1、2q+3　2q+1、2q+2　q、q+2

(3) 2つの 偶数を、整数 h、m を 使って 表す

2h、2h　**2h、2m**　2h、2h+2

大問2 式で 書く

各3点（9点）

(1) 十の位の 数を h、一の位の 数を m として、十の位と 一の位を 入れかえた 数を 表す

10m+h

(2) (10c+d)−(10d+c) = 9c−9d = 9(□)

c−d

(3) (2m−1)+(2m+1)+(2m+3) を 計算して、「3( )」の 形に した 式を 書く

3(2m+1)

大問3 答案を 調べて 直す

各2点（4点）

(1) 「(10m+n)+(10n+m) = 11(m+n) だから、11の 倍数 である」

正しい　**まちがい**

直す・書き足す ところ **m+n は 整数**

(2) 連続する 2つの 偶数を 小さい 順に 2n−2、2n と 表した

正しい　まちがい

正しい 表し方（すべて） **同じ**

大問4 説明

6点

連続する 3つの 奇数の 和は 3の 倍数に なる。
いちばん 小さい 奇数を 2n+1 として、このことを 説明しなさい。

n を 整数 として、連続する 3つの 奇数は 小さい 順に
2n+1、2n+3、2n+5 と 表せる。
その 和は (2n+1)+(2n+3)+(2n+5) = 6n+9 = 3(2n+3)
2n+3 は 整数 だから、3(2n+3) は 3の 倍数 である。
（2点：2n+1、2n+3、2n+5 と 表せる／2点：和を 3(2n+3) の
形に 直せる／2点：「2n+3 は 整数」と 書いて 3の 倍数と 結べる）

丸つけのめやす／つまずきやすいところ

大問1 正解は (1) 2a (2) 2q+1、2q+3 (3) 2h、2m。大問2 (1) は 10m+h、(2) は c−d、(3) は 3(2m+1)（式の 順は ちがっても ○）。

大問3 (1) m+n は 整数 (2) 正しい 答案（答えは「同じ」）。(1) は 11(m+n) までは できて いるが「m+n は 整数」が 無い。

大問4 解答例の 3つの 観点（各2点）の うち、書けた 観点の 数 × 2点（1つで 2点・2つで 4点・3つで 6点）。

いちごドリル プリント